

令和8年度競技力向上対策本部 事業計画

事業名	事業内容
競技力向上対策本部運営	①愛媛県競技力向上対策本部委員会の開催 ②課題に応じた競技力向上対策の実施・検討 ③競技団体の活動状況把握と、実態に即した助言等の支援活動 ④担当指導主事による競技力の分析、練習環境等調査 ⑤他県の競技力比較・分析等の各事業を展開し、本県競技力の強化を図る。
競技力向上対策事業	①競技力強化対策事業 国スポ正式競技(41競技)の強化事業を充実させるために、41競技団体全てに支援し競技力の向上を図る。 ②競技専属アドバイザーコーチ事業 各競技団体ごとに専属アドバイザーコーチを招へいし、指導者や選手への技術指導等を受け、競技力の向上を図る。
ネクストエイジ育成強化事業	国スポ少年種別が設定されている38競技の小学校3～6年生及び中学生を対象に、体験教室、強化練習、県外遠征等強化事業及び競技環境の整備を実施し、ジュニア世代の競技力の向上を図る。
指導者レベルアップ事業	各競技の中核指導者を対象に、最新の指導技術を学ぶ講習会への派遣及び競技団体が実施する講習会に係る経費を支援し、更なるスキルアップを図る。
国スポ高校強化指定校事業	国スポをはじめ各種全国大会での入賞を目指し、国スポ少年種別の主力選手を多数輩出する高校や地域ぐるみ手づくり選手育成事業の対象競技となる高校の運動部(強化指定校)が実施する強化事業を支援し、一層の競技力向上を図る。 重点強化指定校(補助有)19部 育成指定校(補助金有)4部 選抜強化指定校(補助無)41部
スポーツ専門員活用事業	優れた競技力や指導力を有するスポーツ専門員のスキルを活かして、国スポ成績の向上やジュニア選手の育成強化を図る。(雇用枠30人) 【特別強化費の新設】 オリンピック出場に向けて、スポーツ専門員に対して特別強化費(成果報酬)を支給し、モチベーションの向上や強化活動の更なる充実を図る。
社会人・ジュニアクラブチームパワーアップ事業	社会人チームやジュニアクラブチームの活動を支援し、競技力の向上及び地域スポーツの振興を推進する。 指定チーム数33(企業9、成年クラブ9、ジュニアクラブ15)
地域ぐるみ手づくり選手育成事業	地域ジュニアクラブの体制強化に向け、選定したモデル地域(競技)へ指導者を配置するほか、高校強化指定校へのトップコーチ招へい支援等、地域ぐるみで選手やチームを育成する体制の整備を図る。 モデル地域数4(競技団体4、高校強化指定校4、ジュニアクラブ4)
次世代アスリート日韓中チャレンジ事業	「第37回日・韓・中ジュニア交流競技会」(R11本県開催)で活躍が期待されるターゲットエイジの競技力向上に取り組み、将来、オリンピックや国民スポーツ大会等で活躍できるスポーツ人材の育成を図る。 ①競技会専属アドバイザーコーチの配置等 ②ターゲットエイジ強化事業 ③競技会先催県視察
えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業	優れた体力、身体能力を有する子どもを発掘し、育成・強化することにより、将来、オリンピックを始めとする国際大会で活躍するトップアスリートの輩出に取り組む。 【強化費の新設】 ロスオリンピック出場の可能性がある有望修了生への支援の拡充に加え、新たに有望在籍生に対する中長期的な強化活動支援や、オリンピックメダリストを招へいして個別指導に取り組むこととしている。